

香芝市地域福祉計画・香芝市地域福祉活動計画策定委員会 要旨録

会議名	第1回香芝市地域福祉計画・香芝市地域福祉活動計画策定委員会
開催日時	令和2年10月14日(水) 13時30分～16時00分
開催場所	香芝市保健センター 3階 会議室
出席者	出席委員 12名 欠席委員 2名 事務局 9名
議事	1. 会長・副会長の選任について 2. 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画のこれまでの取り組みについて 3. ①地域福祉計画「市民意識調査」について ②地域福祉活動計画「小地域福祉活動団体調査」について 4. 第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定方針について 5. その他
公開・非公開の別	公開とする 傍聴者 0人
《議 事》	《要旨》
1.	1. 会長・副会長の選任について 会長・副会長が選任される。
2.	2. 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画のこれまでの取り組みについて (事務局から説明)
質 疑	全体の実績・評価について、誰が評価したのか。課の課長なのか、それとも部長級の人なのかお聞きしたい。
回 答	香芝市においては、地域福祉計画策定については一旦、各課に依頼しているため、課長決裁又は部長決裁を受けているのではないかと思います。決裁についての指定はしていないが、概ね部長決裁をされていると思う。課によっては課長決裁されている場合がある。
意 見	最終的に部長決裁で対応していただきたい。
意 見	計画に数字が記載されていない。例えば、人件費等の増加についてできれば示してほしい。行事等進めるうえで人件費の増加要因が多いので。

回 答	市の職員の事務等については、人事課で人件費について数値化している部分もあるが、具体的な数値については整理できていないので今後の課題としたい。
意 見	活動するうえで自治会の協力が必要であるため、自治連合会でもこの会議で決まった内容を伝えていただきたい。
意 見	活動計画の中でコミュニティソーシャルワーカー（CSW）について報告していただいたが、県社協のモデル事業を実施して2期計画で取り入れられ、県内でいち早くCSWを配置して色々試行錯誤もあったかと思うが5年間で成果を上げられ、CSWは地域共生社会を実現するため重要な役割を果たしていくので時期の計画においても盛り込んでいただきたい。
質 疑	評価について、全体的に社協の評価はCとしているがいかがでしょうか。A・BならOKとしているのか。総合的に評価の結果をみてどのように評価しているのか。
回 答	地域福祉活動計画についての全体的な評価について、大きくかわるのは住民の主体的福祉活動が地域の中でどれだけ生まれているのかが重要であると考えられるが、特に地域福祉推進会・ふれあいきいきサロンが評価に関わっている。地域福祉推進会に取り組む自治会は2自治会の増加であることから評価がB・Cとなっている。しかしながら、ふれあいきいきサロンについては、半数以上の自治会が取り組んでいる。全部の自治会で取り組んでいただいてAの評価ができると考えています。まだまだ広がっていくと考えられるため、全体の評価としてはB・Cと考えられる。
質 疑	増えない原因・増えた要因についてどのように考えているのか。
回 答	地域の活動については、住民が地域の課題を感じて行動に移していただいたり、合意形成を得るに少し時間がかかる。社会福祉協議会から強制的に取り組んでいただくことではないと考えられる。 住民が課題を感じて行動に移していくには時間を要すると考えられる。地域の合意形成等十分な理解が得られていない。そのため、社会福祉協議会の職員ができるだけ地域へ出向いて支援をしていかなければならないと感じている。増えなかった原因については地域の合意形成や地域の課題感に十分にこたえきれなかったことが原因と思っている。

意見	<p>サロンなどは自治会主体のところが多いので、自治会活動が活発なところは良いが私の地域は高齢化が進んで自治会活動自体が貧弱になっている中で立ち上げていくのは大変である。47自治会の全てを目標とするのか、80%位を完成型とするのか難しいと思っている。</p>
意見	<p>E評価のところは今後どのようにするのか。出来ていないところは原因を明確にしていきたい。</p>
意見	<p>自治会のいきいきふれあいサロンについて、47自治会あるが規模はそれぞれ違う。6千人から50人位まであり、新規の自治会設置には200人以上の要件があるが、歴史的要因もあり小さい自治会では活動は困難であるため、100%は無理であることから、近隣の自治会と共同してサロン等設置した方が現実的ではないか。規模・予算など違うため物理的に可能なようにするべきであると思う。</p>
意見	<p>実際に活動していて高齢化や認知症の方が増えてきていると感じている。また、コロナ感染拡大のため活動を休止していたが、再開をしても福祉活動についての認知度が低いと感じている。</p>
質疑	<p>評価について、コロナウイルス感染の影響はあるのか。</p>
回答	<p>令和元年度までの実績状況を評価している。3月頃からコロナウイルス感染が起きているため影響は加味されていないと思っている。</p>
3.	<p>3. ①地域福祉計画「市民意識調査」について ②地域福祉活動計画「小地域福祉活動団体調査」について (事務局から説明)</p>
4.	<p>4. 第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定方針について (事務局から説明)</p>
意見	<p>権利擁護については地域で安心して暮らしていくため、具体的な取り組み等検討していきたい。</p>
5	<p>5. その他 案件無し</p>